



2020年9月4日

株式会社岩手銀行

観光遺産産業化ファンドによる投資及び株式会社地域経済活性化支援機構との特定専門家派遣契約締結について

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）が出資する観光遺産産業化投資事業有限責任組合（観光遺産産業化ファンド、以下、「本ファンド」という。）は、本年8月19日付で、株式会社遠野ふるさと商社（以下、「ふるさと商社」という。）への投資を実行しましたのでお知らせします。

また、岩手銀行、株式会社地域経済活性化支援機構（以下、「REVIC」という。）、ふるさと商社の3者で特定専門家派遣契約を締結しましたので、併せてお知らせします。

なお、今回の投資は、本ファンドの第1号案件となります。

記

1. 本ファンドによる投資について

遠野市の観光・物産を軸とした経済活性化の実現に向け、一般社団法人遠野ふるさと公社より地域の観光施設運営事業や地域商社事業の承継を受け、本年設立されたふるさと商社に対して投資を行った。

本投資により、ふるさと商社が運営する道の駅「遠野風の丘」の魅力向上や地域の物産振興など、遠野の面的活性化を推進していく。

2. 特定専門家派遣契約の締結について

REVIC の特定専門家派遣制度を活用し、ふるさと商社の経営基盤の強化を支援していくとともに、ふるさと商社の将来を担う経営者候補人材に対して、REVIC の経営ノウハウの移転を行っていく。

3. ふるさと商社の概要

企業名	株式会社遠野ふるさと商社
代表者	代表取締役 杉村 亮、代表取締役 大里 政純
本社所在地	岩手県遠野市
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 遠野市の地域資源を活用した地域活性化に関する事業 地場産品の開発研究、宣伝及び販売促進に関する事業 公共施設の受託管理運営に関する事業 など





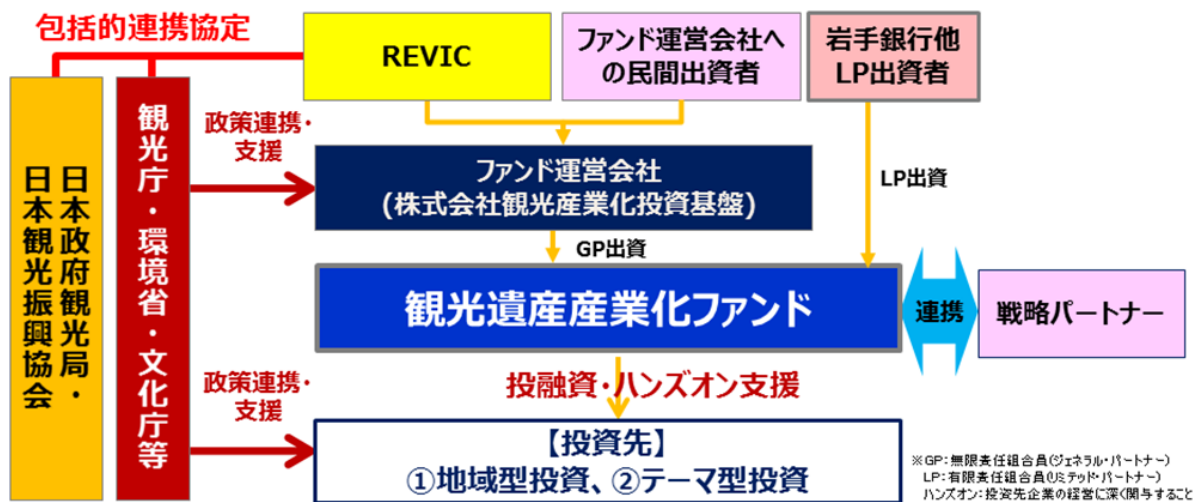
IWATE BANK NEWS LETTER



【本ファンドの概要】

名称	観光遺産産業化投資事業有限責任組合 (観光遺産産業化ファンド)
ファンド総額 (予定)	30 億円
組合員構成 (カッコ内は本店所在地)	株式会社岩手銀行 (岩手県)、株式会社北洋銀行 (北海道)、 株式会社足利銀行 (栃木県)、株式会社栃木銀行 (栃木県)、 株式会社横浜銀行 (神奈川県)、株式会社山梨中央銀行 (山梨県)、 株式会社静岡銀行 (静岡県)、三島信用金庫 (静岡県)、 株式会社滋賀銀行 (滋賀県)、株式会社ゆうちょ銀行、 株式会社観光産業化投資基盤
戦略パートナー	株式会社 ANA 総合研究所、WILLER 株式会社、 近鉄グループホールディングス株式会社、凸版印刷株式会社、 日本航空株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社 J T B、 東武鉄道株式会社、京阪ホールディングス株式会社
設立日	2019 年 6 月 19 日
存続期間	8 年間
業務運営者	株式会社観光産業化投資基盤 (TiPC)

【本ファンドのスキーム図】



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

岩手銀行 法人戦略部 (山崎、小野寺) 電話 080-8601-6760

岩手銀行